

とことこ通信

令和元年8月5日
ときわ・ことり保育園

暑い日々、夏がやってきました。

水・プール遊びでは、子ども達の元気な声が飛び交っています。

○ 人間形成のプロセス

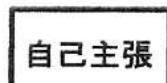
自己主張とは…やりたい・見たい・触りたい・使ってみたい
(自分の中に興味や意思があるとき)

自己主張が強い=生きるエネルギーが強い→成長していく上で大切

○ “わがまま”とは違う“自己主張”

どんなときが“わがまま”…大人側の決めた方針、方法に合わせられないとき
↳ 「～したい」という主張に基づくものでない

○ 子どもの心に波長を合わせてみる



- 0歳児…空腹や不快感を泣いて訴える
- 1歳児…「いやいや」が始まる
- 2歳児…服や靴などの好き嫌いをはっきり言う
- 3歳児…自分流の決まり事やルールがある
- 4歳児…友達関係の好き嫌いが出てくる
- 5歳児…「～だから～したい」など自分の思いを言語化し訴える



子どもが何しようとしているのか、なぜそういう行動に出るのか子どもの波長に合わせて
主張していることを言葉に置き換えていくことが大切

「自分で履きたかったんだね」「その服が大好きなんだよね」など
思いを理解し、その意図を尊重すれば、納得します

- ★1対1でルールを伝える
- ★言葉の裏にある思いをくみ取る

